

# 記載例

様式第1号（第4条関係）

## 奨学金申請書

第2希望は、受験での第2志望校ではなく、「第1希望」の学校種別以外で、奨学金の月額が異なる学校を志望している場合のみ、その学校をお書きください。 （例：大学(月額50,000円)と専門学校(月額30,000円)等) すべての志望校で奨学金の月額が同じ場合は、空欄でかまいません。 第1希望・第2希望以外の学校に入学することで、奨学金を借りられなくなることはありません。	が 名 名	おびひろ たろう 帯広 太郎	生 年 月 日	平成 〇〇年〇〇月〇〇日 (18歳)
	住 所	〒 〇80-1234 帯広市西5条南6丁目7番地8 ハイツ901		
	電 話 番 号	(090) 0123-4567		
	学 校 種 別	国 立 〇〇〇〇	大 学 学 校 〇〇	学 部 学 科 1 年 在 学 予 定
奨 学 金 (希 望 額・期 間)	月 額 50,000 円	令 和 6 年 4 月 から 令 和 10 年 3 月		

第2希望	私 立 〇〇〇〇	大 学 学 校 〇〇	学 部 学 科 1 年
奨 学 金 (希 望 額・期 間)	月 額 30,000 円	令 和 6 年 4 月 から 令 和 9 年 3 月	

生 計 を 一 に す る 家 族 の 状 況	続 柄	氏 名	年 齢	職 業 (勤 務 先)、学 校 (学 年) <small>※申請時点現在</small>	障 害 の 有 無
	申 請 人		帯 広 太 郎	18	〇〇〇〇高等学校3年
父		帯 広 一 郎	48	会 社 員 (〇〇株 式 会 社)	
母		帯 広 祐 子	45	パ ー ト (〇〇マ ー ト)	
姉		帯 広 華 子	21	〇〇〇〇大 学 3 年	
弟		帯 広 次 郎	14	〇〇〇〇中 学 校 2 年	
祖 父		帯 広 伸 介	70	無 職	障 害 者 手 帳 〇 級

申請人本人、同居している家族を先に記入し、次に別居している家族（大学生等）を記載。  
 家族のうち在学中の方がいる場合は、「職業」欄に学校名学年を、また病気療養中の方がいる場合は、その旨を記載。  
 また、「障害の有無」欄には、身体障害者手帳の等級等を記載。

経 歴 平成〇〇年〇〇小学校卒業 令和〇〇年〇〇中学校卒業 令和5年〇〇高校卒業予定

申請理由（奨学金貸与を希望する事情を詳しく記入してください）

・現在の状況（家庭状況、経済状態等）

父は〇〇印刷に勤めていますが、収入は多くなく家計は非常に苦しいです。母もパートで働いていますが、持病があり、通院のため収入が増えることは見込めず、治療費も毎年多く必要です。私立大学生である姉は、日本学生支援機構の奨学金を借りていますが、アルバイトで学費を賄っており、私の進学に仕送りは期待できません。私も、日本学生支援機構の奨学金を利用する予定ですが、生活費も用意する必要があるため、学業にかかる費用の捻出は困難です。

両親の収入状況、家族の構成員、兄弟の進学状況、必要とする経費、等奨学金を必要とする理由や、家庭の経済状況にかかわる事情等を詳しく記載。

「経歴」の欄の小学校には義務教育学校前期課程を、高校には高等専門学校前期課程及び中等教育学校前期課程の場合は「卒業」を「修了」と読み替えること。

（裏面へ続く）

・各種活動（クラブ、生徒会、ボランティア等）

インターハイ：スケート全道2位（高3）、道展：書道金賞（高1）

スケート部主将（高3）、生徒会副会長（高3）、

ボランティア：〇〇の周年記念イベントの補助、地域の〇〇啓発活動のティッシュ配り

・将来めざしていること

小学校教諭になって、子どもたちが夢を持てるような学校教育に関わっていきたいと考えています。そのために、〇〇大学では講義や実習等に励み、課外活動でも積極的に子どもたちと関わる機会を持ち、教育以外の分野にも触れることで社会人としての視野を広げ、そこで得た知識を生かして、十勝の未来を担う子どもたちを育むことに貢献したいです。

申請人の最終学校在学時の各種活動歴を記載。

進学・卒業後、どのような職業について、どのようなことをしたいと考えているか記載。

帯広市奨学生として奨学金の貸与を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。  
 なお連帯保証人は、申請人が貸与を受けた奨学金の返還等、申請人が遵守すべき事項について連帯して責任を負います。  
 令和 〇年 〇月〇〇日 提出日を記載。

帯広市教育委員会 様

「連帯保証人（保護者等）」は、帯広市に住民登録があり、父母のうち生計を担っている方とします。（父母がいない場合は後見人とします。）

氏名 帯広 太郎 印

連帯保証人 (保護者等)	氏名(ふりがな) おびひろ いちろう 帯広 一郎	電話番号 (090) 1234-5678	印
	住所(〒080-0015) 帯広市西5条南6丁目7番地8 ハイツ901		
	勤務先名 〇〇株式会社(会社員)	勤務先電話番号 (0155) 99-4567	
	勤務先住所 帯広市西5条南7丁目1番地		
	帯広市に住民票がある場合 ※帯広市奨学条例に係る奨学金の借用にあたり、帯広市教育委員会が私の世帯の住民票の情報及び市民税課税台帳を閲覧することに、同意します。		
連帯保証人	氏名(ふりがな) おびひろ ようこ 帯広 陽子	電話番号 (090) 2345-6789	印
	住所(〒080-0000) 帯広市西10条北2丁目3番地4		
	勤務先名 〇〇病院(看護師)	勤務先名 (0155) 99-5678	
	勤務先住所 帯広市西11条北3丁目4番地5		

「連帯保証人（保護者等）」以外の連帯保証人は、独立した生計を営んでいる方とします。

申請受付後に、保護者以外の連帯保証人へ確認のお電話をさせていただきます。電話等で直接確認が取れない場合や保証意思が確認できない場合は、申請書類を返戻させていただくことがありますので、予めご了承ください。

※帯広市に住民票のない方が連帯保証人になる

印